

“キャリアアップ”と“つながる”ための情報です
 気になる学会・研究会、セミナーなどに出かけよう！

Information

参加者・演題募集中

在宅緩和ケア

勇美記念財団助成
大田区民公開講座

2月29日／東京

参加者募集

日時：2月29日（水）14～16時

会場：大田区民プラザ大ホール（東京都大田区）

テーマ：ターミナルケア——

住み慣れた街で最期を迎えたい
 プログラム：基調報告『平成22年度大田区高齢者実態調査』の結果について／中原賢一（大田区高齢計画課）／パネルディスカッション「ターミナルケア」住み慣れた街で最期を迎えたい／堀夏樹（NIT東日本関東病院）／鈴木央（鈴木内科医院・宗川千恵子（NIT東日本関東病院予防医学センター）／今井寛代子（仁済ケアプラセンター）／小嶋真生（企業組合ケアフォーラム）／野田淳子（大森医師会立訪問看護ステーション）／前山正子（ご家族）

参加費：無料

対象：大田区在住・在勤 また大田区近隣の在宅ケアに携わる事業者

問入野豊

☎070-55553-7964

施設介護

ユニットケア研修
フォーラム2012

3月19日／横浜

受講者募集

日時：3月19日（月）

9時半～16時半

会場：パシフィコ横浜（横浜市西区）

テーマ：Let's Reconfirm!

広げようユニットケア——

深めようプロへの道！

プログラム：分科会①「東日本大震災 施設運営で学ぶこと」、②

「鍵付き認知症棟から個室ユニット型への転換——認知症ケアの

効果実践例」「ユニットケアの基

本的実践」「施設を暮らしの

継続の場にする」を学ぶ、③多

職種協働の24Hシート」④多職種

協働で取り組む24Hシートの作成

と活用方法、⑤「重度の方への

対応とその工夫」これからの重

度化対策／確かな介護技術にプ

ラスした福祉用具の活用、⑥「認

知症ケアは難しい？ 困難事例を

ユニットケアの特徴でひもとく」

「家族・地域・ボランティアと施設

が共に進むユニットケア」、⑦施

設管理者のプロになる！——理

念に則したケアを広げるためのシ

ステムづくり」施設は、施設長

以上の施設にはならない——施

設長の職員育成法／トピックセッ

ション「広げようユニットケ

ア——深めようプロへの道——」

参加費：7000円（抄録代含む）

※併当10500円別途（要申込）

申込期限：3月5日（月）必着

※ホームページにある専門申込用

紙をFAX

（株）ブランドウ・ジャパン内

事務局

〒105-0012 東京都港区芝

大門2-3-16-401

☎03-55470-4401

☎03-55470-4410

http://www.unicare2012.com/

看護学生対象

第20回訪問看護セミ
ナール東京

3月24日／東京

受講者募集

日時：3月24日（土）10～15時半

会場：秋葉原UDXカンファレン

STYPE120（D）（東京都千

代田区）

プログラム：基調講演「訪問看護

に必要な知識・技術について」尾

崎章子（東邦大学看護学部在宅看

護学研究室）／ランチ交流会／事

例や研修を通じて「新卒訪問看護

師の学び」福井小紀子（日本赤十

字看護大学地域看護学准教授）

参加費：無料（軽食ドリンク付）

申込み：ホームページ参照

問セコム医療システム訪問看護

ステーション看護部

☎03-5775-8032

（平日9～18時）

http://www.nurse-secom.com/

研究助成

第22回（平成24年度）
山路ふみ子専門看護
教育研究助成基金

3月30日応募締切

応募者募集

主旨：看護学の諸分野の研究に対

する助成を行ない、もってわが国

の看護の質的向上を通じ、国民の

健康と福祉の向上に寄与すること

を目的とする。とくに、看護実践

の科学的根拠の確立および看護方

法の開発・評価（システムを含み、

あるいはエビデンスの確立）に資

する研究を助成。また今年度は、

先端科学技術と看護学諸分野の接

点を目指す創造的研究にとくに

期待する。

交付予定額：1件150万円以内

×約20人（使用期限・使用内訳制

限あり）

応募資格：次のすべての条件を満

たす者、①日本国籍を有し、厚生

労働大臣の免許を受けている看護

師、②国内または国外の大学院博

士後期課程の正規生または博士後

期課程修了後の研究生（いわゆる

ポスドク）として在学中で、看

護学の諸分野を研究中の者、③学

識・人物ともに優秀かつ健康で

あつて、将来看護職の教育・指導、

または看護研究に携わると認めら

れる者、④これまで当研究助成基

金から助成を受けたことのない

者。なお、給与収入がある者およ

び大学院博士課程1年生は原則と

して応募資格を有しない。

応募方法：所定の申込書、推薦書

（詳細ホームページ）

申込締切：3月30日（金）必着

交付期日：6月下旬

問 中央三井信託銀行リテール受

託業務部公益信託グループ（木村

道典)

〒105-8574 東京都港区芝
3-33-1

☎03-5232-8910

☎03-5232-8919

✉ Michinori_Kimura@
chuomitsu.jp
http://www.chuomitsu.co.jp/
koueki/index.html

訪問看護師基礎研修会

全国訪問看護事業協会
これだけは知って
おきたい訪問看護の
第一歩

4月20・21日／大阪

受講者
募集

日時：4月20日(金)～21日(土)

会場：新梅田研修センター(大阪
市福島区) ※東京でも10月に開
催予定

対象：訪問看護ステーション従事
者(訪問看護経験おおむね2年未
満)(定員約180名)

目的：訪問看護の制度と動向、訪
問看護の歴史、訪問看護の基礎と
訪問看護利用者の理解、家族看護
コミュニケーション技術と在宅看
護の実践、リスクマネジメントの
視点、グループワーク、訪問看護
における接遇

プログラム：(1日目)「訪問看護
の制度の理解 井上多鶴子(板橋
区医師会高島平訪問看護ステー
ション管理者)」「訪問看護の実際
と訪問看護利用者の理解・他職種
との連携」阿部智子(訪問看護ス

テーション向けセラ管理者)、グルー
プワーク「訪問看護の振り返り」

(2日目)「リスクマネジメントの視
点 竹森志穂(訪問看護ステーション
しろかね管理者)」「家族支援」野
崎加世子(岐阜県看護協会立訪問
看護ステーション統括所長)」「訪
問看護における接遇 船戸美幸(株
式会社TreeofGens取締役)

参加費：会員1万2000円、非
会員2万5000円

申込み：ホームページより申込書
を印刷しFAX、または電話にて

☎03-33351-5898

☎03-33351-5938

http://www.zenhokan.or.jp/

訪問看護ターミナルケア集中講座

全国訪問看護事業協会
訪問看護を支える
在宅ターミナルケア

4・5・6月／大阪

受講者
募集

日時：(第一期)4月12日(木)～
13日(金)、(第二期)5月24日(木)～
25日(金)、(第三期)6月28日
(木)～29日(金)

会場：大阪府看護協会桃谷セン
ター(大阪市天王寺区) ※東京
でも11月に開催予定

対象：訪問看護ステーション管理
者・従事者の方(通期での受講が
可能な方)(定員約50名)

目的：がん末期における在宅緩和
ケアを系統的に学び、実践に活用
できる

プログラム：(第一期)「在宅ホス
ピス緩和ケアの実際」川越博美(訪
問看護バリアン看護部長)」「在宅
ターミナルケアの考え方と取り巻
く法的知識」在宅ターミナルケ
アのプロセスとケアのポイント」

宮田乃有(府中医王訪問看護ス
テーション地域看護専門看護
師)」「在宅ターミナルケアにおけ
る医師から見た訪問看護師のある
べき姿」和田忠志(あおぞら診療
所高知潮江院長、懇親会

(第二期)「治療の現状・動向」和田
忠志(同上)」「ターミナル期の疼痛
コントロールの理論と実際」公開
コンサルテーション(疼痛コント
ロール)高野めぐみ(悠の木訪問
看護ステーションがん性疼痛看護
認定看護師)」「訪問看護における
症状緩和の実際」公開コンサル
テーション(症状緩和)臨死期の
ケア高沢洋子(淀川キリスト教
病院訪問看護ステーション所長)、

「専門職が行なうエンゼルケア」角
田直枝(茨城県立中央病院茨城県
地域がんセンター看護局長)

(第三期)「退院調整・支援について
の進め方と実際」三輪恭子(淀川キ
リスト教病院地域医療連携セン
ター)」「在宅ターミナルケアにおけ
るチームケアの実際」秋山正子(白
十字訪問看護ステーション統括所
長)」「事例検討」宮崎和加子(全国
訪問看護事業協会事務局次長、

「ターミナルケアに関連した活動
について」石飛幸三(世田谷区社
会福祉事業団特別養護老人ホーム

芦花ホーム)、まとめ

参加費：(会員6万円、非会員12万円
申込み：ホームページより申込書
を印刷しFAXまたは電話にて

☎03-33351-5898

☎03-33351-5938

http://www.zenhokan.or.jp/

同時改定対策

日本訪問看護振興財団
2012年度制度・報酬
改定セミナー

4・5・6月／全国各地

日時：会場(予定)：(4月)東海地
方、(5月)東北・四国地方、(6月)
中国地方

研修内容：平成24年度診療報酬改
定と介護報酬改定の詳細など
講師：佐藤美穂子(日本訪問看護
振興財団常務理事)

看護管理

日本看護管理学会
第16回年次大会

4月26日(演題締切)

演題
募集

日時：8月23日(木)・24日(金)

会場：札幌コンベンションセン
ター(札幌市白石区)

テーマ：未来の医療を牽引する看
護管理

参加費：(6/30正午)会員1万
円、非会員1万1000円、学生
2000円

(7/1)～会員12000円、
非会員13000円、学生
2000円

参加申込：ホームページよりオン
ライン登録

演題募集内容：一般演題、インフォ
メーション・エクステンジ(公募)

演題応募期間：2月21日～4月26
日正午(演題登録は年次大会ホー
ムページより)

札幌市立大学看護学部
〒060-0001 札幌市中央区
北11条西13丁目

✉janap16@cuac.jp
http://janap16.umin.jp/

災害の教訓から

日本看護歴史学会
第26回学術集会

4月27日(演題締切)

日時：8月26日(日)・27日(月)
会場：日本赤十字看護大学(東京
都渋谷区)

テーマ：災害の教訓から改革へ
—— 私たちは何を伝えるべきか
演題募集締切：4月27日(金)(詳
細ホームページ)

日本赤十字看護大学内事務局
〒150-0002 東京都渋谷区

広尾 4-1-3

✉ jshn26-office@umin.ac.jp
http://kango26.umin.jp

認定看護師

愛知県看護協会

認定看護師教育課程

「摂食・嚥下障害看護」

5月25日受付締切

平成24年度

教育期間：2012年10月～

2013年3月(6か月)

募集人員：30名

受験資格：①日本の保健師・助産師・看護師のいずれかの免許を有すること ②保健師・助産師・看護師の免許取得後、実務研修が通算5年以上(入學時点で可)であること ③以下の看護分野の実務研修を行なっていること (1)通算3年以上、摂食・嚥下障害患者が多い病棟・外来、または在宅ケア領域での看護実績を有すること (2)摂食・嚥下障害患者を5例以上担当した経験有すること (3)現在、摂食・嚥下障害患者の看護に携わっていることが望ましい

願書受付期間：5月14～25日 (当日消印有効)

試験日程：6月9日(土)

試験会場：愛知県看護協会館

試験科目：筆記試験(専門基礎科目・専門科目・小論文)面接試験

事例報告(出願時提出書類の事例報告を採点)

資料請求：返信用封筒(A4サイ

ズに切手240円分を貼付)に宛名を記入のうえ、下記まで(詳細ホームページ)

愛知県看護協会 認定看護師教育課程 摂食・嚥下障害看護」教務担当

〒466-0054名古屋市中昭和区円上町26-18

☎052-8711-0761
FAX052-8711-0757

✉aikan-enge@earth.ocn.ne.jp
http://www.aichi-kangokyoakai.or.jp/

多職種連携

日本医療情報学会

第13回看護学術大会

5月25日演題締切

演題募集

日時：8月4日(土)・5日(日)

会場：タワールホール船堀(東京都江戸川区)

テーマ：多職種協働を支えるITプログラム・大会長講演「多職種協働を支えるIT」瀬戸僚馬(東京医療保健大学医療保健学部医療情報学科)／特別講演「多職種協働による今後の医療福祉」(仮)高橋泰(国際医療福祉大学大学院医療福祉学研究所)／シンポジウム「システム導入・更新は業務プロセス改善のチャンス」(仮)「多職種協働時代における医療情報担当者の役割」(仮)／ワークショップ「日本の医療者が総力をあげて取り組むべき糖尿病の悪化防止にむけた情報共有と活用」MAP&

パスが開く新たな世界」今、看護現場に潜在する危機を考える：看護情報システム／病棟看護現場に潜在するリスク「患者を起点とした情報の利活用とそのあり方」／ランチョンセミナー／一般演題／学生ワークショップ(非学術セッション)

参加費：へ6／30会員8000円、非会員9000円

当日：会員9000円、非会員1万円

募集人員：「病院情報システム」多職種協働における情報共有「看護計画・看護記録・多職種で用いる診療記録」医療安全における情報技術の活用「医療・看護サービスの評価」災害と医療情報」など

応募方法：大会ホームページから事務局

✉n2012@mail.jami-ni.jp
http://www.jami-ni.jp/2012/

日本看護倫理学会

第5回年次大会

5月26・27日／東京

日時：5月26日(土)・27日(日)

会場：東京女子医科大学(東京都新宿区)

テーマ：倫理的意決定のためのアプローチ

プログラム：会長講演「精神看護における倫理的意決定と事例検討」田中美恵子(東京女子医科大学看護学部教授)／基調講演「Ethical decision-making: Principles and relationships」Douglas P. Olsen (Nurse Ethicist, National Center for Ethics in Health Care & Associate Professor, Uniformed Services University for Health Sciences)／教育講演「倫理的意決定のためのナラティブアプローチ」足立智孝(道徳科学研究センター生命環境研究室主任研究員)／シンポジウム「さまざまな臨床における倫理的意決定のための支援」山内典子(東京女子医科大学病院看護部エキスパートナース)・江波戸和子(山田病院精神看護専門看護師)・浅香えみ子(獨協医科大学越谷病院看護部副部長)

参加費：へ3／15会員7000円、非会員8000円

大学院生を除く学生1000円

東京女子医科大学内事務局

〒162-8666東京都新宿区河田町8-1

☎03-3341-8832(日本看護倫理学会第5回年次大会宛)

✉jneab@nurs.twmu.ac.jp
http://www.rin15.ews045.com

日時：6月23日(土)・24日(日)

会場：聖路加看護大学(東京都中央区)

メインテーマ：地域看護のフィロソフィー

プログラム：会長講演「専門知識・技術で割り切れないもの——日常の地域看護実践における倫理的課題」麻原きよみ(聖路加看護大学地域看護学教授)／理事会セミナー「日本地域看護学会総会／基調講演「地域看護実践における倫理——フェミニスト倫理の立場から」Elizabeth Peter Ph.D. B.A. MSc. BSc (トロント大学)／特別講演「いのちを守る政策」チェルノフイリ、健康づくり政策の経験をおして(仮)／菅谷昭(松本市長・医師)／シンポジウム「次世代に語り継ぐ地域看護の心」秋山正子(クアーズ白十字訪問看護ステーション代表取締役、所長)・五十嵐千代(東京工科大学准教授・産業保健実践研究センター長)・朽木悦子(大阪市健康福祉局技術監健康推進部保健主幹)・鈴木るり子(右手看護短期大学教授)／一般演題／ワークショップ

間：日本地域看護学会事務局〒162-0825 東京都新宿区神楽坂4-1-1ワールドプランニング内

☎03-5206-7431 (平日10～17時)

FAX03-5206-7757

✉ckango@zfhv.fttb.net
http://jachn.umin.jp

日本地域看護学会

第15回学術集会

6月23・24日／東京

参加者募集

地域看護

討論：田中美恵子(東京女子医科大学看護学部教授)／基調講演「Ethical decision-making: Principles and relationships」Douglas P. Olsen (Nurse Ethicist, National Center for Ethics in Health Care & Associate Professor, Uniformed Services University for Health Sciences)／教育講演「倫理的意決定のためのナラティブアプローチ」足立智孝(道徳科学研究センター生命環境研究室主任研究員)／シンポジウム「さまざまな臨床における倫理的意決定のための支援」山内典子(東京女子医科大学病院看護部エキスパートナース)・江波戸和子(山田病院精神看護専門看護師)・浅香えみ子(獨協医科大学越谷病院看護部副部長)

参加費：へ3／15会員7000円、非会員8000円

大学院生を除く学生1000円

東京女子医科大学内事務局

〒162-8666東京都新宿区河田町8-1

☎03-3341-8832(日本看護倫理学会第5回年次大会宛)

✉jneab@nurs.twmu.ac.jp
http://www.rin15.ews045.com